

# 令和元年度

# 町民文化祭

「令和」の新元号となつてから初めての町民文化祭が開催されました。

10月20日(日)には日本海漁火センターで、10月26日(土)・27日(日)には総合文化センター「パルナス」で開催され、各団体はそれぞれ成果を披露して会場を盛り上げていました。

今年、国宝級の価値の宮越家のステンドグラスや庭園などの活用検討フォーラム、地域の防災を考えるフォーラムが開催されたほか、中里高校SBP同好会が、地元で栽培の激辛唐辛子「ジョロキア」を使った「激辛料理グランプリ」も開催され、見どころ満載の町民祭になりました。

## ■大正浪漫宮越家住宅・資料保存活用フォーラム



宮越家のステンドグラス



フォーラムの様子

【関連記事17ページ】

## ■辛いぞ!! 中里高校SBP激辛料理グランプリ



栽培中のジョロキア



グランプリのマーボーラーメン

地域資源を活用して活性化を図ろうと取り組みを展開し、「メバ焼き！」でおなじみの中里高校SBPが、新たな取り組みに挑戦しました。

町内企業のツリーワーク(代表・佐々木嘉幸)が熊の忌避剤製造のため栽培している世界トップクラスの辛さの唐辛子「ジョロキア」を活用して、新たな観光資源にしようとして激辛料理グランプリに至りました。

料理開発を重ね生徒たち自らの手で収穫したジョロキアを使った4品を提供し、食べた人の投票によって順位を決めました。結果は、特製激辛ラー油を加えた「マーボーラーメン」がグランプリとなりました。グランプリの料理は今後、町内の店舗などで提供が予定されています。



開会イベントの様子  
提供開始前から長蛇の列



結果発表の様子

## ■日頃の備えと地域連携を 防災フォーラム

地域の力で災害を乗り越えていけるよう、知識取得と意識の向上を図ろうと「中泊町防災フォーラム」が開催されました。小泊地域出身で、岩手大学地域防災研究センター客員教授の越野修三さんを講師に、「日頃の備えと避難警報」と題した基調講演がありました。続くパネルディスカッションでは「地域社会を活かした防災活動」と題し、10月に関東から東北にかけて猛威を振った台風19号を取り上げ、災害前に出来ることを洗い出し、日頃の取り組みの重要性を議論しました。



フォーラムの様子  
小泊地域出身の越野修三さん(一番左)

## ■今年もたくさんの発表がありました

今年もたくさんのステージ発表などがありました。ここではその一部を紹介します。

### ●小泊網おこしはやし保存会



### ●小泊権現漁火会ジュニア



### ●小泊少年少女発明クラブ



### ●小泊婦人会



### ●中里横笛愛好会



### ●中里中学校吹奏楽部



### ●夢幻天舞



### ●下前婦人会



### ●こども園発表



### ●なにもささ保存会



### ●北光寿大学コーラスクラブ



### ●中里連合婦人会

